

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスボラリス府中

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

4 月

15 日

法人（事業所）理念		1人ひとりに合った支援を通して、お子さまの自立・家族の幸せを共に考え、一緒に歩む						
支援方針		私たちは、お子さま一人ひとりの特性や発達段階、興味関心に応じた支援を行い、「その子らしさ」を大切にしながら、お子さまの自立と成長を支えます。ご家庭と密に連携し、保護者の不安や願いに寄り添いながら、お子さまの成長を共に見守ります。						
営業時間		平日	10 時	00 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり
		祝日・学校休業日	9 時	30 分から	16 時	30 分まで		
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣（食事・排泄・清潔・睡眠など）を整え、健康で安全な生活が送れるよう支援します。生活リズムの安定や自己管理の力を育てます。						
	運動・感覚	体を使った遊びや運動を通して、運動能力やバランス感覚、感覚の調整力を養います。楽しく体を動かす中で、自信や挑戦する意欲も育てます。						
	認知・行動	記憶・注意・判断などの認知面の発達を促し、自分で考え行動する力を育てます。ルール理解や順序立てた行動の練習も行います。						
	言語 コミュニケーション	言葉やジェスチャー、カード、視線などを使って、自分の気持ちや考えを伝える力を育みます。相手の気持ちを理解し、心地よいやりとりができるよう支援します。						
	人間関係 社会性	集団での遊びや活動を通して、他者との関わり方やルール、協調性を学びます。友達との関係を築く力や、社会とのつながりを育てていきます。						
家族支援		ご家庭との密な連携を通じて、児童の発達支援を包括的に行います。定期的な面談や連絡帳による日々の情報共有を通じて、ご家族のニーズや課題に寄り添いながら、適切な関わり方や家庭内での支援方法について助言・支援を行います。また、必要に応じて関係機関との調整や同行支援も実施いたします。				移行支援		小学校から中学校、高校、さらには就労や地域生活への円滑な移行を目指し、発達段階に応じたステップ型支援を実施します。就学・進学・卒業後の生活を見据え、本人の強みや課題を踏まえた個別支援計画を策定し、学校や関係機関と連携の上、適切な支援環境の構築を図ります。
地域支援・地域連携		地域社会とのつながりを重視し、学校、相談支援専門員、医療機関、行政等との多職種連携を推進しています。関係機関との情報共有と協働により、包括的な支援体制を構築し、地域の中で子どもたちが安心して成長できる社会資源の活用を支援します。また、地域行事や外出活動への参加を通じて、実社会への適応力を養います。				職員の質の向上		サービスの質の維持・向上のため、定期的な外部研修・内部研修を実施し、支援技術と専門知識の研鑽に努めています。加えて、ケース会議や支援の振り返りを通じて、実践的な課題解決力や倫理的配慮を重視したチーム支援体制の強化を図ります。常に質の高い支援を提供する専門職集団として、継続的な人材育成に取り組んでいます。
主な行事等		季節に合わせた制作活動・クッキング・お出かけ（長期休み・祝日）・ハロウィンパーティ・クリスマス会・避難訓練						